

# 毎日杯ソフトバレー大会

## 200人が熱闘V決まる

各務原

毎日新聞社杯ソフトバレーボール交流大会(各務原市ソフトバレーボール連盟主催、毎日新聞社後援)が3日、各務原市那加太平町の市総合体育館で開かれ

県内外の36チーム約200人が参加した。男女でチームを編成するトリム(混成)I部は「各務A」(各務原市)が優勝した。また、トリムII部は「ト

ライアングル」(愛知県江南市)、女子の部は「やぐなあ」(各務原市)がそれぞれ初優勝を飾った。1チーム4人制で、円周77.79センチのゴム製

の軟らかいボールを使う。ネットの高さは2.00メートル。ダブルス用コートでプレーする。生涯スポーツとして幅広い世代に親しまれている。市ソフトバレーボール連盟は1990年に発足し、競技の普及活動を行っている。

【沼田亮】各部の2位以下は次の通り。  
△トリムI部▽②各務B(各務原市)③#freedom(白川町)  
△トリムII部▽②石山クラブA(各務原市)③木曾川(愛知県一宮市)  
△女子の部▽②一宮SVC(愛知県一宮市)③レインボー(関市)

攻撃がはまったトリムI部「各務A」寺沢好美主将(51)若い人のいるチームが多く、体力的に厳しい戦いが続いたが、攻撃がうまくはまって優勝することができた。今後は同年代の出場するような大会で負けないように楽しんでやっていきたい。

来年は連覇狙う女子の部「やぐなあ」・藤田里香主将(37)それぞれの個性が強く攻撃型のチームだが、今大会では拾い負けしなかったことで初優勝できた。決勝では昨年の優勝チームに勝つことができたので、来年は連覇を狙いたい。

長所伸ばしたい  
トリムII部「トライアングル」・小沢康成主将(55) みんなで楽しくできたことが一番だが、初優勝することができて、うれしさもひとしお。攻守のバランスがとれたチームなので、その長所を伸ばしていきたい。



トリムI部で優勝した「各務A」のメンバーら



トリムII部で優勝した「ライアングル」のメンバーら



女子の部で優勝した「やぐなあ」のメンバーら  
いずれも各務原市那加太平町の市総合体育館で